

令和6年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月25日(日)③

担当部局・担当課名:土木部道路課

事業名	道路愛護ボランティア制度	評価結果	現行どおり・拡充
-----	--------------	------	----------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・とても良い活動だと思う。
- ・支給額が低すぎるといったコメントもあるので拡充していいと思う。
- ・参加者を増やすため、特定のスポットでの実施やSNSに写真を掲載しアピールしてはどうか。
- ・成果は団体数ではなく、活動回数や参加人数で測るべきではないか。

【県民評価者の意見】

- ・何か活動をしようにと思ったときに、団体があると参加しやすい。参加人数も大切だが、団体の維持も忘れないでほしい。
- ・ボランティアは参加者の任意で成り立っているもの。成果が分かりやすく見えて嬉しい、みんなでやって楽しいなど、参加者の心に寄り添えるような事業になると良い。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

18

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (事業の廃止)	役割分担 見直し (市町村での実施に切り替える)	抜本的改善 (例:補助金の支出方法の大きな見直し)	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	3	4	11 (現行3、拡充8)

県民評価者の主なコメント	評価結果と同じ評価	【現行どおり・拡充】 ・ボランティア団体に入りたくても入り方がわからない。もっと気軽に入れる団体があればいい。 ・団体数を拡大させるため、費用を増加すべき。 ・PRについて、災害などのインパクトのある出来事と結びつけて知ってもらおうと印象に残りやすいのではないか。 ・諸手続きをWebによりできないか。ボランティアに気軽に参加できるように、手続きも気軽にしてほしい。 ・意識を高めてもらうには、団体への物品支給のみでは不十分。活動自体のPRがないと団体の維持にはつながらない。地元でどのような団体があるのか知らない。 ・アプリを使って、個人が橋や道などを点検・清掃などできる仕組みがあると良いと思った。
	上記以外	【一部改善】 ・継続していくべきだと思うが、ボランティアを増やしたいのであればもう少しアピールが必要ではないか。 ・道路の維持は重要なことだと思うが、道路の維持は公の仕事だと考える県民も一定数いると思う。県民に道路維持の一部を担ってもらうことによる、県民へのメリットを強調した方がよい。 【抜本的改善】 ・いくつか活動に参加しているが、県・市町村・自治会どこが推進しているのかわからない。

【参考】委員による評価

委員総数

4

評価区分	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	0	2	2 (現行0、拡充2)

事業名	道路愛護ボランティア制度	評価結果	現行どおり・拡充
-----	--------------	------	----------

【県の対応】

今後の 対応方針	拡充	事業内容拡充			
	○ボランティア活動の継続・活性化を図るため、SNS等による団体活動の発信、 物品支給限度額の引き上げを行う。 ○活動の実態やニーズを探るため、アンケートを実施する。				
令和7年度 当初予算 での対応	R7当初予算 (要求額)	2,000(千円)	R6当初予算	1,300(千円)	増減額 700(千円)
	増減理由	物品支給限度額引き上げによる増			

当初予算編成プロセスの見える化

令和7年度当初予算	要求状況	要求額	2,000(千円)	前年度予算額	1,300(千円)	
		事業の目的	道路利用者に普段使用している道路はみんなのもの(自分のもの)という意識を持ち、道路を大切に使うため、道路ボランティア活動を行うもの。			
		事業内容	①物品支給(限度額の引き上げ、対象品の見直し) ②保険加入 ③SNS等によるPR活動 ④活動団体や活動者へのアンケート調査			
		積算内訳	①1,783千円②217千円			
	予算編成過程における議論		レビューにおける意見を踏まえ、限度額の引き上げや対象品の見直しなど必要な見直しが行われている。			
	最終的な予算案	予算額	2,000(千円)			
		要求時点からの変更点	変更なし			